

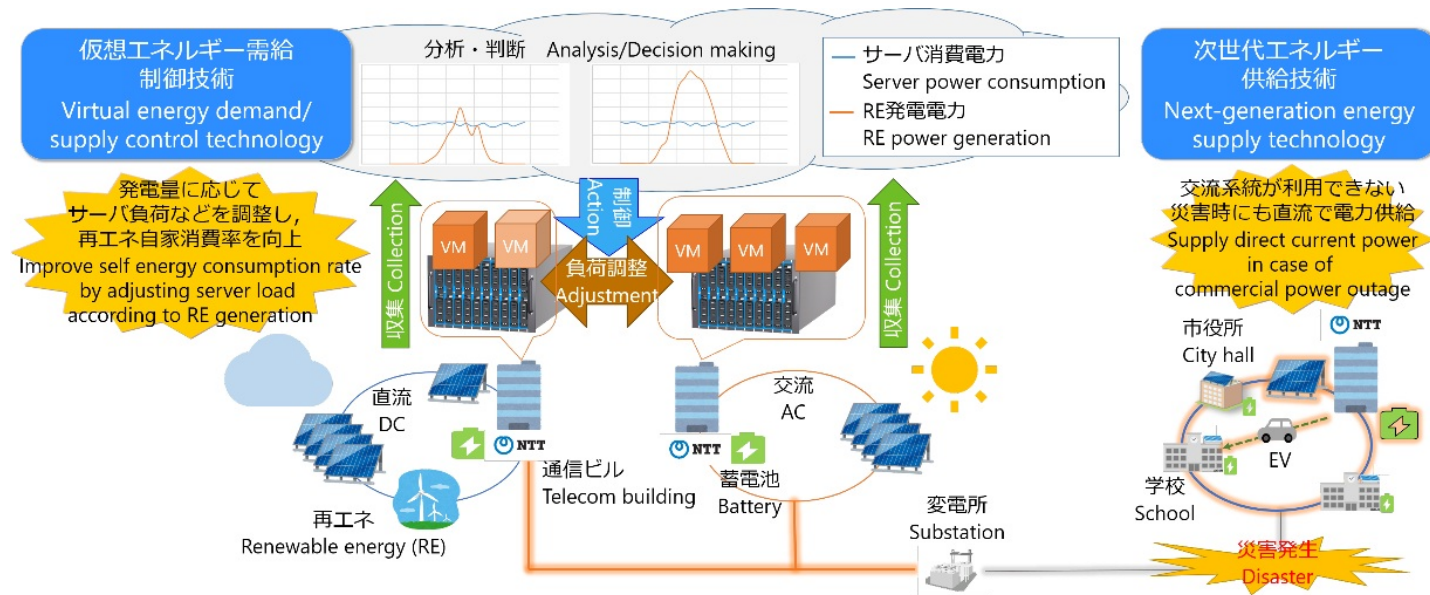


直流電力融通とデータ処理移動により再エネを地産地消します

概要

エネルギーの需給予測に基づき需要や蓄電池を制御し、電力系統への影響を最小限に抑え、再エネの大量導入を支えます。

直流による電力融通や、通信装置やサーバなどの処理量を調整することにより、停電させず、再エネ電力の変動も吸収するエネルギー流通の実現をめざします。



特徴

- 再エネの変動に追従する計算機・空調・EV・蓄電池などの仮想エネルギー需給制御技術
- 長時間の電力供給が可能な次世代エネルギー供給技術

利用シーン

- 多地点で連携して需給制御することにより、再エネの利用効率向上、導入拡大に貢献
- 災害時に通信ビルから直流で電力を融通することにより、避難所のレジリエンスを強化

今後の展開

- 次世代エネルギー供給技術では、直流での電力融通を安全に実現する技術を確認します。仮想エネルギー需給制御技術では、メガワット規模でのシステムの実現をめざします。

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：
rdforum-nw-ml@hco.ntt.co.jp